



第 26 回 日本褥瘡学会学術集会

The 26th Annual Congress of Japanese Society of Pressure Ulcers

- ランチョンセミナー 10 -

皮膚と姿勢をまもるリハ・パディング技術

Pad(パッド)は「詰め物、当て物、クッション」を指し、それを活用することを Padding (パディング)といます。そのため、患者を守るために様々な素材を入れる・挟むケアは医療における“パディング”といえ、保護に留まらず機能的に活用することを“リハ・パディング”と称しました。その具体的な技術を皆さんと開拓できれば幸いです。

日時：2024年9月7日(土) 11:30-12:30

会場：アクリエひめじ 2階 小ホール 第3会場

演者①：前重伯壮

「ウェッジ素材によるリハ・パディング」

演者②：永吉恭子

「フレキシブル素材によるリハ・パディング」

参加
方法

ランチョンセミナーは事前申込制です。

右のQRコードから参加登録を行ってください。

※入場には整理券が必要です。セミナー開始5分後に無効となります。



司会：田中マキ子

山口県立大学 学長(副理事)
日本褥瘡学会監事

演者：前重伯壮

神戸大学大学院保健学研究科
リハビリテーション科学領域 准教授
日本褥瘡学会評議員

演者：永吉恭子

訪問看護ステーション 道
作業療法士
日本褥瘡学会評議員

